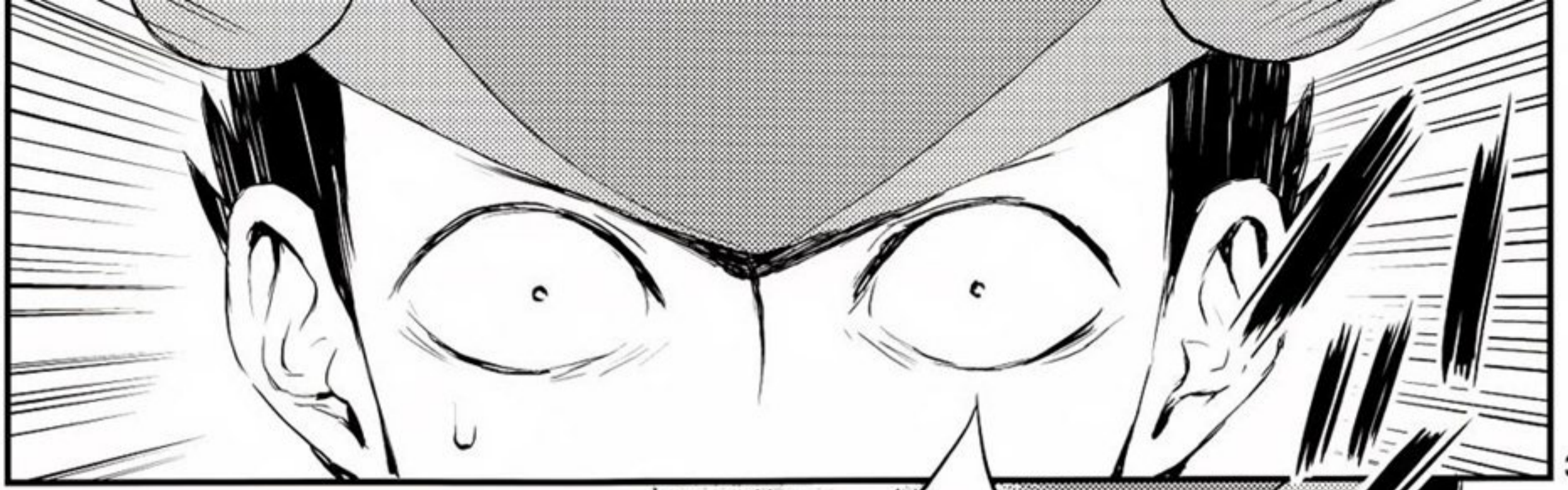




KATANA ASOBI

18
ADULT ONLY



…自決されようとしても
無駄ですよ

……?
!!



奥歯に
仕込んで
あった毒は

あなたが
気絶してる間に
没収させて
もらいましたから



重ねて
申し訳
ありませんが

これから
あなたを
拷問…

いえ

あなたを
強姦しよう
と
思います

えー!?

ハッ

—わたし
未だに殿方と
交わったことが
ないので

このような
離れ小島で
暮らして
おりますので

まず
会う機会が
ありませんし

身体を
持て余していた
ところなのです

この
絶好の機会を

逃す手は
ありませんよね？

安心して
ください

少なくとも
行為中は

あなたの生存を
お約束しますので

楽しんで
ください…

くっ…

だから

あなたも…っ

んっ

んう…

うっ





やはり
もう少し
時間をかけて
準備するべき
だったようですね

え？
…ああ

お…おい

ぬし…
血が…!



ですが
問題ありません

痛みには

ぬし…

わたしにとって
この程度の傷
なんでも
ありませんから

慣れております
ので…!



好きな時に
射精して
……っ

そんなに
動いたら…

……っ

……っ

カッ

ズン

カッ

ズン





やはりな

痛みには
慣れていても

こういった感覚は
初めてか



ほれ

好きな時に
果てるがいい

このまま
犯してしまっても
よいが…

ズン

すっかり
準備が整った
ようだな

わたしとしては
出来れば
合意の上の方が
好ましいのだがな

どうだ？

挿入して
欲しいか？

ほ…
欲しい…っ

挿入して
ください…っ

よし
楽しませて
やるぞ

あっ…





全然……っ

気持ちいい……っ♡



やはりぬしは
ここが弱点の
ようだな

いいだろう
たっぶり
虐めてやる



そうだ

これはお互いが
気持ち良くなる
行為だからな



存分に
乱れるがよい

その方が
わたしも高ぶる



そんな...
したら
.....っ♡

くっ...
わたしも
限界だ...っ

出る...ッ!

あ...っ

あ...っ

あ...っ



一方その頃



七花と
とがめは……



し……
七花あつ

もう
いいかげん
寝かせて
くれ……えっ……

そんなこと
言ったって……





まったく…
着替える暇さえ
与えてくれん
とはな…

そなたの性欲を
見くびって
おったよ

相当
出しおったな…

だがこれで気が
済んだであろう？

た…多分

とがめ

ん？
なんだ？

あ…阿呆ーっ
そなたは
底なしかーっ!?

すまん
また
勃ちちまった

しようがないだろ
とがめを見てたら
反応しちまった
んだから

大体これをおれに教えたのがめじゃねーか

はあ

そ...それはそうだが

はあ

は

だ...駄目だ駄目だっ!

わたしの体力はもう限界なんだ!

責任もって付き合ってくれよ

そなた一人でやってるー!!

寝る!!!

しっ...七花!

だからやめろと...!

寝てていいよ

!?

とがめは寝たままでいいから

おれが勝手にするだけだし

それならとがめも疲れないだろ?

なっ...

ばっ…馬鹿者!

…んっ♡

感じるだけ
…でもっ♡

体力は消耗
するん…

だ…ぞっ

じゃあ
感じなければ
いいだろ

か…
感じなければ
…いいって…っ

そんな…っ

そんなこと…っ

言われ…たって…っ

こんな…っ

出し入れ
されたら…っ♡

なっちやっ…



はっはっは



しっ…七花
そこは…

とがめはここが
いいんだよな

きゅん

はっはっは



とがめの声
聴いたら
興奮しちゃったぜ

もう
出そうだ…っ

出されたら
イっちやう♡





…なるほどね

あの不愉快な女

最近動きが
ないと思ったら
七花くんとよろしく
やってたってワケ

そのようです

ふーん
まあいいけど

ところで

あんたは
何でこの状況で

ばかみたいのに
勃たせてるの？

ひ…姫さま…

あの不愉快な女と
七花くんと
情事を思い出して
興奮したの？

うあつ

主の前で
こんな汚いモノ
いきり勃たせて
恥ずかしくない？



ああ、そっか

こういうのが
興奮するのね

変態

ひめさ...っ

あっ...

くっ!

は、

あ



やだ、
踏まれて
イっちゃったの？

あんたって
本当に
変態なのね



ほら

あんたの
臭くて汚い精液で

わたしの足が
べとべとに
なっちゃった
じゃない

舐めて
キレイに
しないさい

はい

姫さま...

ん...

う...



あははっ

右衛門左衛門たら
自分の精液舐めてる

変態過ぎて
ひくわ〜

指の間も
丹念にね

.....



!?

なっ何す...



ちよつと...

ぱんぱん

何してるのよ
右衛門左衛門

あんたの精液
飲み込んじゃった
じゃない

ん!

わたしの
この身体は

すべて姫さまの
ためにのみ
動いています

?

なにそれ
どういう...

ちよつ...

右衛門左衛門?

ぬるぬる

やめっ

みすいっ





ちよつと……っ

いきなり
何して……っ



これは

姫さま自身が
望んだこと
ですよ



そうですね



…わたしが
望んだ？

否定するわ



そこ
違...っ

こちらですよね

姫さまが
望んでいるのは

!?



屋根裏から
見ていました

あなたが
毎夜ご自身で
慰めているのを



ずっとこちらを
犯されたかった
のでしょうか?

姫さま

慙

わたしもずっと
こうしたかった

もちろん…

姫さまのナカを
ぐちやぐちやに
かき回して

あーっ

あーっ

あーっ

あーっ

あーっ

精液で
ドロドロに
犯して

あーっ

孕ませて
しまいたい…っ

ずっとそう
思っていました

出したさっし

あーっ

い…っ

いっわっ

孕んで
あげるっ

からっ

一番奥に…っ♡

あーっ

あーっ

あーっ

あーっ

あーっ

あーっ

あーっ

あーっ

あーっ

あーっ

結局

何も
変わらなかった
のよねえ

鑢七実は
旅路の果てに
真庭螭螂を殺し

その鑢七実
は七花くんが殺して

うちの右衛門左衛門が
あの不愉快な女
を殺害

右衛門左衛門は
七花くんに敗れ
命を落とす！…

何も
変わらない
なんてことは
ないだろ



おれは
とがめを
抱いてる時
幸せだった

その
一瞬だけで

生まれてきて
良かったと
思えるくらいに



いつ
とがめに
殺されても

それでいいと
思えるくらいに

とても
幸せだった



あんただって
そうだろう？



.....



——そうね

そう
思わなくも

.....ないわ



うん

お手にとっただきありがとうございます。
約1年半前から出したいと思い続けていた刀語本がやっと出せました。
今は達成感と同時に少し寂しくもあります。

正直なところ原作を読んだ時点ではそこまではまっていなかったのですが、
その後アニメ化されたことにより、自分の中で刀語の世界観がより広がったように思います。
もちろんアニメではカットされている部分もかなりあるので、
やはり原作を読んでこそなのではあるのですが、
アニメではオリジナルの要素もたくさんあって、それもまたとても良いので、
原作とアニメ、ふたつあつての刀語だなあと思うわけです。
ええと要するに刀語やっぱりいいなあと今更ながらに再確認したわけです。

それまでもちょこちょこ原作読み返したりアニメ見直したりしてましたが、
この原稿を描いてる期間は原作やアニメや同人誌に特に触れてまして、
途端にどうしようもなく悲しい気持ちになったりして泣きながら原稿描いたりしました(笑)。

言うまでもなく刀語は物語中次々と登場人物がお亡くなりになるわけでした…。
まあ西尾信者としては逆にその容赦ない感じが好きではあるんですが、
それでも何とかならねえかという気持ちに駆られるわけです。

うまく言葉に出来ない気持ちを今回はエロ漫画にしてみました。
エロか! ……エロです。
ちゃんとエロくなってるかどうかは不安ですが
とりあえずお前らイチャイチャしろよという思いで描きました。
自分的二次エロ漫画制作の動機は大体これですね…。

描いてる最中はなんかもうキャラがみんな可愛く想えて(男女共に)、とても楽しかったです。
ただ3カップルのエロ漫画を1冊(36P)の本にまとめるというのが想像以上に難しく、
それぞれ描きたいネタはとりあえず描けたんですがページ数を抑えるために駆け足になってしまい
いきなり挿入みたいになってしまってすいません。漫画…難しい。

そしてネームに時間を取られてしまったが為にその後の作業(特に仕上げ)が簡略的な感じで
申し訳ない…というか自分が残念でした…。次はもっと余裕を持って臨みたいです。


漫画についてなんですけど、以前から考えてたのはとにかくイチャイチャさせるのが目的だったので、
最後のエピローグ的漫画は本来ありませんでした。
別にイチャイチャラブで終わってもいいんじゃないかなとも思ったんですが、
やはり刀語としては違うかなーと思いバッドエンドにしました。
否定姫を孕ませたのはすみません、すごくおまけ的なアレというかオチが決まらなかったんで
せっかくのエロ漫画なのでそういうことにしちゃっただけなので、
あの、あまり気にしないでください…。 いや…否定姫がママってそれはそれで萌えるのだけど…

描きたかったのは七花のセリフです。
というかこの本はあのセリフの為の本かもしれないです。

刀語という作品に対する言葉に出来ない想いを形にするというのはなかなか叶いませんが、
とりあえずその世界に浸れて、キャラ達を愛でることが出来て楽しかったです。

では、お読みいただきありがとうございました!

たいしょう田中



KATANA ASOBI

発行日 / 2012年4月30日

発行 / ああ愛してる

発行人 / たいしょう田中

印刷 / くりえい社 様

tsumi_ichigo@yahoo.co.jp

<http://homepage2.nifty.com/tsumiichigo/>

18歳未満購読禁止!

※無断での転載・複写、アップロード、ネットオークションへの出品等はご遠慮下さい。



Katanagatari fan book

Taishow Tanaka

Aaishiteru 2012